

若宮地区地域福祉活動計画

若宮地区

国領町一丁目、国領町二丁目、若宮町一丁目、若宮町二丁目、
若宮町三丁目、若宮町四丁目、日吉町四丁目



＜学生と共にまちなか交流サロンの様子＞



＜地域を盛り上げる 才川まつり×のびゆく
こどものつどい・ふれあいの広場の様子＞

できるときに、
皆が安心して
暮らせるまちを目指して
できることを

めざす地区の将来像

地域活動が身近に感じられ、次の担い手が育っていくまち
日常の声かけや見守りが自然に行き交い、安心して暮らせるまち
地域の魅力やつながりを活かし、世代を問わず関わり合えるまち

地区の情報

前橋市の中心部に位置し、住宅地と商業地が混在する地域です。高齢化が進む一方で、自治会や民生委員、ボランティア団体などが連携し、見守りや交流の取り組みを続けています。

地域行事の参加者や担い手確保が課題となる中、住民同士の声かけや挨拶、ふれあいサロンなどを通じてつながりを維持する努力が続けられています。

認知症や介護が必要を地域で見守り・寄り添い合える関係づくり、若い世代の地域参加の促進、多世代が交流できる居場所づくりを目指しています。

地区の課題

地域コミュニティの活力の低下

少子高齢化や単身世帯の増加により、地域行事の参加者や担い手が減少し、団体の役職継承も難しくなっている。

住民の孤立化

近所付き合いが希薄になり、交流の場に参加しても孤立感を抱いてしまう住民がいる。

世代間交流の希薄化

若い世代の地域活動への参加が進まず、世代間の連携や交流が弱まっている。

取り組むこと

地域活動への参加と担い手の発掘

回覧板や掲示板、WEB媒体等を活用して地域活動を見える化し、参加のきっかけを広げながら、次世代の担い手となる人材の発掘や育成に取り組んでいく

地域資源と多様な主体との交流の機会の促進

地域の魅力を活かしながら、地域団体や学生、企業と連携し、世代を問わず参加しやすい居場所や交流の機会を広げていく

日常の声かけを大切に、安心して過ごせる地区の推進

町単位の枠を越え、地区全体でさりげない見守りや日常的な声掛けを行い、顔の見える住民同士の関係性を強化していく